

看護学コース

[受講料] 10,000円(税込)
(研究協力会会員は 5,000円)

[開講時間] 18:30 ~ 20:00

■受講者に求められるレベル

医療・保健・福祉に関連した公的資格を持っている方(勤務の有無は問わない)で最新の制度や知識を学びブラッシュアップしたい方

カリキュラムの趣旨

地域で暮らす妊産婦、支援の必要性が高い子どもとその家族への看護について、最新の知識を得ながら参加者の皆様と共に考えていく講座です。多くの方のご参加、お待ちしております。

特記事項

- *スペースの広い講義室で開催します。参加人数によって、より広い講義室への変更があります。
- *第7回の実践編は、状況によって少人数で実施する可能性があります。日程変更の可能性があります。
- *【CLoCMiP®について】
第1回~3回の講座は、CLoCMiP®レベルIII認証申請のための修了証を発行いたします。ご希望の方は、お申し込みの際、助産師免許番号をお知らせください。
- *第1回~6回は、本学の学生(数名)も一緒に聴講させていただきます。
- *お子様と一緒に受講していただくことが可能です。感染症拡大時にはお断りすることもあります。
- ・お申し込みの時に、お子様の年齢等をお知らせください。
- ・保育等はございません。参加者の方が必ずお子様のそばについてください。
- ・お子様を連れて受講される際の詳細は、お申し込み後に説明させていただきます。

メインテーマ

母子保健・周産期看護
ブラッシュアップ講座



オンライン時の対応

- 状況によりオンライン講義となる場合があります。その際は、ご自宅等での受講になりますので、パソコンをご用意ください。
- 使用するWeb会議ツールなどの詳細は、受講決定後にお知らせいたします。
- 資料は事前に郵送いたします。
- 第7回目の実践編は、講師の操作をご覧になっていただく形式となります。

カリキュラム

月日	テーマ	内容	キーワード	担当講師	場所
1 10月16日(金)	子育て期を考えたケア① 妊娠糖尿病	・妊娠糖尿病の基礎知識 ・子育て期のケアの必要性 【CLoCMiP®レベルIII認証申請必須研修】です	妊娠糖尿病	[外部講師] 自治医科大学 看護学部 教授 成田 伸氏	富山キャンパス 3階講義室
2 10月24日(土) 11:00~12:30	子育て期を考えたケア② 妊娠高血圧症候群	・妊娠高血圧症候群の基礎知識 ・子育て期のケアの必要性 【CLoCMiP®レベルIII認証申請必須研修】です	妊娠高血圧症候群	[外部講師] 兵庫医科大学 看護学部 准教授 岡田 公江氏	富山キャンパス 3階講義室
3 10月30日(金)	DSDs 身体の性の様々な発達	・DSDs(性分化疾患)についての基礎知識 ・家族として、医療職としての対応(特に産まれたとき) ・性教育をする方、学校の教員が気を付けなければならないこと 【CLoCMiP®レベルIII認証申請必須研修】です	DSDs(性分化疾患)	[外部講師] nexdsdJAPAN 代表 ヨ・ヘイル氏	富山キャンパス 3階講義室
4 11月6日(金)	障がいのある子どもの成長と発達の特徴 ~それぞれの家族の思い~	・障がいをもって産まれること ・医療職に期待すること(出生時、退院時など)	障がいのある子ども	看護学科 小児看護学講座 高木 園美 講師	富山キャンパス 3階講義室
5 11月13日(金)	児童虐待予防について考える	・児童虐待の予防に関する基礎知識 ・医療職(看護職)が気を付けなければならないこと	児童虐待	看護学科 小児看護学講座 寺井 孝弘 講師	富山キャンパス 3階講義室
6 12月4日(金)	看護に使えるエコー ~講義編~	・エコーの基礎知識(原理、画像の見方など) ・母性看護においてエコーを活用できる場面、エコーでわかること ・エコーの使い方	エコー	[外部講師] 東北大学 大学院 医学系研究科 准教授 吉田 美香子氏	富山キャンパス 3階講義室
7 12月11日(金)	看護に使えるエコー ~実践編~	・生体モデルを使ってにエコーを操作し、画像を観察する	エコー	母性看護学教員	富山キャンパス 4階 小児・母性実習室

本コースの概要および講師紹介

看護学コース

第1回 子育て期を考えたケア①妊娠糖尿病

妊娠糖尿病は1か月健診後にはフォローがなくなることが多くなります。妊娠糖尿病既往女性は既往のない女性より2型糖尿病の発症率が7.43倍といわれていますが、母乳育児等、子育て期の生活の仕方によってはその発症を遅らせることができます。今いちど妊娠糖尿病の知識を深め、子育て期

の支援について一緒に考えていきませんか。

講師：成田伸(自治医科大学看護学部教授)
妊娠糖尿病について助産師へのさらなる知識・技術の普及に努め、特に子育て期の妊娠糖尿病既往女性へのケアの発展に寄与している。

*本講義は【CLoCMiP®レベルIII認証申請必須研修フィジカルアセスメント：代謝】です。事前・事後テストを実施し、受講修了者には修了証を発行します。

第2回 子育て期を考えたケア②妊娠高血圧症候群

妊娠高血圧症候群は年々増加している妊娠合併症です。ここ数年で定義や名前の変更もあり注目度が高い合併症でもあります。臨床でのケア、そして子育て期のケアと一緒に考えていきましょう。

講師：岡田公江(兵庫医科大学看護学部准教授)
臨床での妊娠高血圧女性への看護経験から、妊娠高血圧予防に関する研究を続けている。

*本講義は【CLoCMiP®レベルIII認証申請必須研修フィジカルアセスメント：呼吸・循環】です。事前・事後テストを実施し、受講修了者には修了証を発行します。

第3回 DSDs 身体の性の様々な発達

LGBTQ 等性的マイノリティの「性の多様性」は知られるようになりましたが、女性・男性の身体にも様々な発達状態があることはまだまだあまり知られていません。児の出生時の性別判定のみならず、成長過程のなかでも医療職が関わり考えていくべきことがあります。社会の中で起きている問題を紐

解きながら、身体の性の様々な発達を学んでいきましょう。

講師：ヨ・ヘイル(臨床心理士・ネクスDSDジャパン主宰)
「男でも女でもない」など、いまだ偏見や誤解の多いDSDsについて、最新の正確な情報を発信している。当事者のみならず、家族によりそう活動を続けている。

*本講義は【CLoCMiP®レベルIII認証申請必須研修「多様な性の支援」】です。

第4回 障がいのある子どもの成長と発達の特徴 ~それぞれの家族の思い~

近年、日本の新生児救命率は世界一となっています。これは紛れもなく、在胎・新生児医療の目覚ましい進歩によるものです。しかしながら、助かった子どもの一部は、生涯障害を抱えながら地域で生きることとなります。障がいのあるお子さんやご家族のストーリーから、それぞれの施設やお立場で実

施できそうな看護介入について考えてみましょう。

講師：高木園美(富山県立大学看護学部講師)
臨床での重症心身障害児(者)と家族への看護経験から、重症児と家族にとっての自立に向けた看護介入について研究活動を行っている。

第5回 児童虐待予防について考える

健やか親子21(第2次)の重点課題として「育てにくさを感ずる親に寄り添う支援」と「妊娠期からの児童虐待防止対策」が掲げられており、支援の必要な親に気づき、支えることが医療者に求められています。そのために必要なことは何

か、共に考えていきませんか。

講師：寺井孝弘(富山県立大学看護学部講師)
支援が必要な親への把握や支援を中心とした児童虐待の1次予防を推進するための研究活動を行っている。

第6回 看護に使えるエコー

エコーは看護の新たなアセスメントツールとして注目されています。最近では妊婦健康診査でエコーが使われることが多いですが、胎児の観察だけでなく、分娩期や産後の場面でもエコーを使い看護ケアに活かすことができます。基礎的なことから実践に役立つスキルまで、

エコーについて学んでいきましょう。

講師：吉田美香子(東北大学大学院医学系研究科准教授)
看護学、工学、心理学、経営・政策学など、他分野との融合により、女性の生活と臨床看護の未来を変える研究に取り組んでいる。